

表紙のことば

うつつしてあそぼう

にしく やま てみなしよがっこう ねん くみ
西区・山の手南小学校1年3組 **多米 彬**

市の各種制度や施設、地下鉄・バスのダイヤなどは
札幌市コールセンター

☎ **222-4894** FAX **221-4894**

Eメール info4894@city.sapporo.jp
午前8時～午後9時（土・日曜、祝・休日を含む）

？ 市政に関するご意見、ご提案などは
市民の声を聞く課

☎ **211-2042** FAX **218-5165**

💻 **札幌市役所ホームページ**

www.city.sapporo.jp/city

※広報さっぽろの誌面も掲載。
お住まいの区以外の区民のページもご覧になれます。

📱 **携帯電話対応の札幌市情報提供サイト**

iモード	www.city.sapporo.jp/mobile/i-mode
EZweb	www.city.sapporo.jp/mobile/ez
Vodafone Live!	www.city.sapporo.jp/mobile/vodafone

広報さっぽろは、毎月10日までに、町内会などを通じて市内の全世帯に配布しています。また、ご希望の地域には、市が委託した民間の会社による直接配布も行っています。詳細は、広報課がお住まいの区の区役所広聴係へお問い合わせください。

📖 **札幌市総務局広報部広報課**
〒060-8611 中央区北1西2 ☎211-2036 FAX218-5161
Eメール kohokakari@city.sapporo.jp

市役所・区役所などの連絡先

- 市役所
〒060-8611 中央区北1西2/地下鉄大通駅下車
☎211-2111（代表）FAX218-5161（広報課）

- 区役所（電話は代表、ファクスは広聴係）
※所在地は区民のページ（お知らせの後ろ）をご覧ください。

中央区	☎231-2400	FAX231-6539
北区	☎757-2400	FAX757-2401
東区	☎741-2400	FAX742-4762
白石区	☎861-2400	FAX860-5236
厚別区	☎895-2400	FAX895-2403
豊平区	☎822-2400	FAX813-3603
清田区	☎889-2400	FAX889-2402
南区	☎582-2400	FAX582-0144
西区	☎641-2400	FAX641-2405
手稲区	☎681-2400	FAX681-6639

- 大型ごみ収集センター（大型ごみの有料収集申し込み）
月曜～金曜（祝日も可）午前9時～午後4時30分
☎281-8153 FAX281-4622
- 救急医療情報案内センター（24時間）（当番医療機関などの案内）
フリーダイヤル ☎0120-20-8699
携帯電話、PHS専用 ☎221-8699
- 夜間急病センター
中央区大通西19/地下鉄東西線西18丁目駅下車
☎641-4316 FAX615-8604

👤 **札幌の人口と世帯**
8月1日現在（前月比）
国勢調査ベース
1,888,367人（+447）
852,265世帯（+883）

🚗 **市内の交通事故**
平成18年1月1日～7月31日（前年比）
発生 6,521件（-417）
死者 21人（+5）
傷者 7,895人（-465）

ぼくは、ねじやぎるでおもしろいかたちをうつつしました。みんながおどろくようなかたちになるようにがんばりました。

えのぐでぬるのははじめてで、どきどきしたけどきれいにぬれました。

みんなでつくったさくひんも、ひとりでつくったさくひんも、とてもたのしくできました。



1年3組のお友達と先生

広報クイズ

問題

札幌市が、民間と国と共同で発足させた、無料の職業紹介窓口は次のうちどれでしょう？

- ①ハローワーク
- ②就業サポートセンター
- ③ジョブカフェ

プレゼント

正解者の中から抽選で30人の方に、共通ウイズユーカード（1,100円分）が広報誌保存ファイルを差し上げます。

応募方法

はがき、ファクス、Eメール。クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と希望賞品、広報誌や広報番組へのご意見・ご感想を記入し、広報課（左記）へ。1人1通。9月21日（木）消印有効。発表は発送をもって代えさせていただきます。なお、8月号の正解は「③プラスチック」でした。



今月の広報番組

テレビ	ラジオ
愛・らぶサっぽロ HTB 9月9日（土）午前11時～15分（字幕付き） [内容] 白旗山の魅力発見～清田区の取り組み	スマイルさっぽろ HBC 毎週土曜 午前9時15分～25分 [内容] 松永俊之の札幌探訪 ※9月30日市長出演
とことんリサーチ札幌 HBC 9月24日（日）午前6時30分～45分（字幕付き） [内容] さっぽろの農業～さっぽろ農学校	さっぽろアート・ウィークリー AIR-G 毎週土曜 午前9時45分～55分 [内容] サッポロミュージックセッション
いいコト聞いた UHB 第2・4日曜 午前8時55分～9時 [内容] ヨネさんが国際交流	さっぽろ散歩 STV 毎週土曜 午前11時30分～45分 [内容] 路面電車活用方針
札幌ふるさと再発見 STV 毎週土曜 午前11時54分～59分 [内容] あさひ亜麻そば祭り	サッポロ・シティ・ナビ NORTH WAVE 毎週日曜 午前9時50分～10時 [内容] 読書の秋～中央図書館大通カウンターオープン
ウォッチング札幌 TVh 毎週水曜 午後10時54分～59分 [内容] ごみを減らすために ※9月27日市長出演	中央・東・厚別・豊平・西区の広報番組を、それぞれの区内にあるコミュニティFM局で放送しています。放送日時などは、上記5区の区民のページの1ページをご覧ください。

さっぽろを もっと元気なまちへ

北海道の経済や雇用の状況は大変厳しいといわれていますが、北海道の中心都市である札幌も例外ではありません。これからは、少子高齢化が急激に進み、これまでの札幌の経済を消費という面で支えてきた人口の伸びが鈍ってきたため、札幌の経済が衰えてしまうのではと心配されています。そのため、札幌市では「元気な経済が生まれ、安心して働ける街」を目指し、さまざまな取り組みを行っています。

今回は、まー君、はかせと一緒に、札幌の経済・雇用対策について、学んでみましょう！

お問い合わせは各項目の担当課まで
[HPアドレス] www.city.sapporo.jp/city/soshiki/keizai.html



はかせ

札幌を元気な経済が
生まれるまちにするには、
経済の主人公である“企業”と
企業で働く“人”の両方を
支援していく必要が
あります！

元気な経済が生まれ、
安心して働ける街さっぽろ

人

雇用推進施策

企業

産業振興施策

ためになる話が
聞けそうだな！



まー君ママ

まー君

まー君パパ

産業振興施策

札幌の特色を生かした
産業の育成

市民生活を支える
産業の振興

不足している経営資源
「人材・物・資金・情報」に対する支援

現状

札幌は、市内の人に物やサービスを売る小売やサービス業の割合が多いのが特徴です。そのため、今後市内の人口が減少すると、物やサービスを提供する対象が少なくなるため、札幌の産業は衰退してしまいます。

また、平成10年度に比べて、16年度の市で行う公共事業は50%程度減少しているため、市内の従業員数で10%を占める建設業を取り巻く環境が大変厳しくなっています。

対策

そこで、市では、以下の2本を柱に、さまざまな支援を行っています。

- ・市外に対して物やサービスを売っていきける、特色のある産業の育成、振興
- ・建設業や商店街など、市民生活を支える産業の振興



産業振興のために
どんな事をしてるか
見てみよう!

札幌の特色を生かした産業の育成

【詳細】産業企画課 ☎211-2372

【目標】

- ① 大学などの研究機関が持つ知識と産業を結び、情報技術(IT)、生物工学(バイオテクノロジー)、環境などの分野で、札幌の柱となる新たな産業をつくる。
- ② 札幌独自の魅力を持つ、ブランドを確立する。

IT産業の振興

現在、札幌のIT産業は年5%程度の成長を継続しており、基幹産業の1つになっています。

市では、20数年前からIT産業の振興に力を入れ、昭和61年には最先端の機能をそそえた開発研究団地「札幌テクノパーク」を厚別区下野幌に造成。IT関連産業を中心に50社以上が集まり、開発研究の拠点となりました。

近年は、下請け業務ではなく、独自の企画立案などを行える、高度なIT技術者の育成に力を入れています。また、デジタルでの音楽や映像制作を中心とした「デジタルコンテンツ産業」に力を入れており、映像作家などに施設を提供しているほか、今年度は映画祭を通じた人材交流などを行っています。

札幌ブランドの振興

世界的な競争の中、機能や価格のみで勝ち抜くのは難しくなっています。そこで、札幌の都市イメージと商品を結び付けてブランド化し、より魅力的な商品を生み出していきます。

札幌スタイルデザインギャラリー

市では、札幌の都市イメージにふさわしい製品を、「札幌スタイル」として認証し、普及振興に努めています。認証された製品を中心に展示・販売していますので、買い物の際、立ち寄ってみてはいかがでしょうか?

場所:丸井今井南館5階(中央区南1西1)



こんな取り組みも
しているんだね!



スイーツ王国さっぽろ

札幌をスイーツの似合うまちとして売り出す取り組みで、今年はコンテストでグランプリとなった「さっぽろ・いちごタルト」を市内の菓子店約60店舗で販売しています。販売店など詳しくはホームページをご覧ください。



<HPアドレス>
www.sweets-sapporo.com

市民生活を支える産業の振興

【目標】

商店街や流通業、建設業など市民生活を支えてきた産業については、現状を打破するため、新たな分野への挑戦やIT技術を生かした経営革新などに取り組む中小企業を中心に、積極的な支援を行う。

建設業の新分野への挑戦

【詳細】産業企画課
☎211-2372

建設業者が地域の悩みを解決

建設業が持つ技術や人材を活用し、家の補修や除雪、庭木の手入れなど住民の需要に応える地域密着型のビジネス展開を支援します。

住民が安心して専門家に依頼できる仕組みづくりを通し、建設業の新たな分野への進出を促進します。 ※お知らせ(23ページ)「リフォームなどを安心して依頼できる地域企業を紹介」参照

商店街の活性化

【詳細】産業振興課
☎211-2352

NPOで商店街を元気に



NPOとの連携を進める白石区本郷商店街

大型スーパーの出店などの影響で増えている商店街の空き店舗に、自宅などを拠点に活動していたNPO(民間非営利団体)の入居を促進。託児所やパソコン教室のほか、介護サービスなど地域に密着した事業を行うことで、商店街自体への集客力が高まることが期待されています。

資金面での支援

市では、中小・零細企業や、ベンチャー企業を対象とした融資制度、投資基金を設け、企業の事業展開を支援しています。

パパの仕事
バックアップ
してくれるんだ!



融資制度

詳細 金融担当 ☎211-2356

中小企業の事業経営に必要な資金を貸し出します。
基本的には、金融機関が、申込企業を審査した上で融資を決定します。

札幌元気基金

平成16年度から18年度までの3年間限定で始めた、中小・零細企業向けの融資制度。無担保・無保証人（第三者保証人なし）で融資が受けられるもので、3年間の利用実績は、目標の500億円を超える見込みです。

8種類ある資金のうち、融資限度額が1,500万円で、企業の運転資金を対象にした「小規模事業資金」の利用が、全体の9割を占めています。

一般中小企業振興資金（マル札資金）

中小企業向けの資金で、利率を低く設定しています。担保・保証人が必要となる場合があります。

投資制度

中小企業の育成を目的とした投資基金。成長が期待できる企業から、株式などを購入し資金を投入。10年後をめどに、元気ファンドは市場に株式を売却することで、元気チャレンジファンドは株式を買い戻してもらうことで返済してもらうことになります。

投資基金は、市と市内の金融機関が共同で出資。市がさっぽろ産業振興財団を通じて出資した8,000万円に加え、地元金融機関が出資することで生まれた5億円余りの原資を基に、経営を支援します。

制度を上手く
利用しよう



札幌元気ファンド

対象：株式上場を目指す、ITやバイオなど、先端技術分野のベンチャー企業

17年5月設立

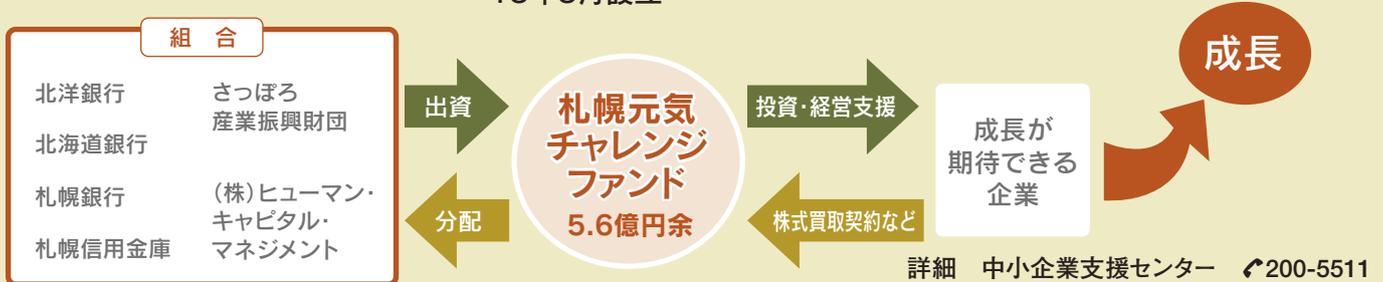


詳細 北海道ベンチャーキャピタル ☎738-7380

札幌元気チャレンジファンド

対象：株式上場を予定しない、後継者の育成や新分野に挑戦する中小、ベンチャー企業など

18年8月設立



詳細 中小企業支援センター ☎200-5511
<HP> www.sec.or.jp/venture/fand/fand.html



札幌市長
うえだ けんじ
上田 文雄

元気な経済が生まれる街さっぽろを目指して

ご覧いただいたように、市では、中小企業の皆さんに向け、さまざまな支援制度を用意して、企業の事業展開を支援しています。皆さんもぜひ、ご活用ください。

また、8月に設立した「元気チャレンジファンド」は、市役所と金融機関の若手職員の勉強会から生まれたものです。民間と協力することで、今までの何倍もの成果が上がることを期待されます。市の取り組みに対する提案などもお寄せください。

雇用推進施策



人材育成や就職支援にも力を入れているんだよ!

現状

景気や就職状況は回復傾向にありますが、企業の求める人材と求職中の方の希望が合致しない(雇用のミスマッチ)。



対策

そこで市では、以下の施策を中心に、さまざまな支援を行っています。

- ・能力向上のための研修などを行い、人材の育成を行う。
- ・官民共同で職業紹介を行う窓口「就業サポートセンター」を求職活動の拠点とする。
- ・前半に説明した産業振興施策を進めることで、企業の成長を促し、雇用を増やす。

人材の育成・就職の支援

詳細 雇用推進課 ☎211-2278

若年層への就業支援

札幌は、15歳～34歳の若年層の離職する率が他都市に比べて高くなっています(高校卒業3年後の離職率:全国48.5%、札幌圏59.9%、北海道労働局調べ)。早期離職を防止するため、次の事業を行います。

ジョブチャレンジ事業～若年層の就業体験を支援します

ビジネスマナーなど基礎知識を学んだ後、実際に市内の民間企業や市役所などで5～10日間程度、就業体験を行い、自分に合った仕事を見つけます。その後、企業説明会などを通じ、就職を目指します。

自分に合った仕事を見つけよう



申込 詳しくは本誌お知らせ30ページをご覧ください。

※就業体験を受け入れてくれる企業を募集します。参加企業には1人当たり3万円の助成と企業のPRなどを実施。詳しくは、市コールセンター☎222-4894へお問い合わせを。

女性・中高年齢者の再就職支援

結婚や出産を機に仕事を離れた女性や、中高年齢者の再就職が厳しい状況であることから、女性・中高年齢者に対象を絞った支援を行っています。

申込 詳しくは本誌お知らせ30ページをご覧ください。

ママももう一度働こうかしら!



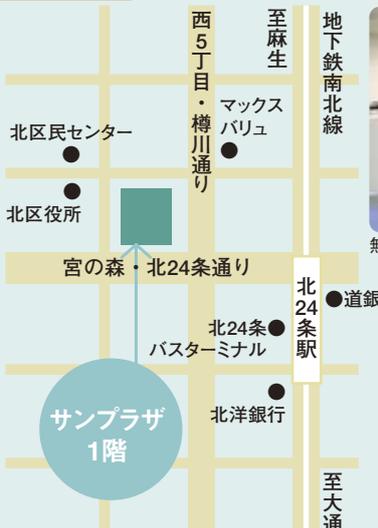
ご利用ください! 就業サポートセンター

官民共同で無料の職業紹介を行う施設です。職業紹介は、国のハローワーク(職業安定所)と、キャリアバンク、東京リーガルマインドの民間2社が行います。求職者は、常駐している専門相談員のカウンセリングを受けたり、検索パソコンで求人情報を閲覧したりできます。また、離職、再就職時における健康保険や年金などの手続きも、相談できます。

昨年度は35,000人の利用があり、1,300人の方の就職が決まりました。

利用は無料

企業と人を支援して札幌を元気にしよう!



無料の職業紹介サービスを受けられます

就職活動で就業サポートセンターを利用

スタッフの方が就職活動のアドバイスを含め、親身になって相談にのってくれました。自分に合いそうな会社の求人が入ると、面接を受けてみたら?と電話がかかってくることもあり、最終的にセンターが紹介してくれた会社に就職することができました。求職中の方は利用してみたいかがですか。

あおやま きよみ
青山 清美さん
(34歳・西区在住)



開設日時 月曜～金曜
午前9時～午後5時。土・日曜、祝・休日、年末年始は休み。
住所 北区北24西5
サンプラザ1階。地下鉄南北線北24条駅から徒歩3分。
☎738-3161

テーマ

地域の特性・魅力を
生かしたまちづくり

南区のタウントークは、“みどり”と花と福祉のまち”を目指す藤野で開催されました。入り切らないほどの人が詰めかけた会場からは、自分たちのまちを愛する皆さんの熱い思いが伝わってきました。

南区タウントーク
メモ

- 実施日/7月21日(金)
- 会場/藤野地区センター
- 参加人数/約120人
- 発言者数/8人

あなたの街で 市長と語ろう

タウントークに関するお問い合わせは、区役所(1階)の総務企画課か市民の声を聞く課☎211-2042へ。

内容は、市長のホームページwww.city.sapporo.jp/city/mayorからもご覧いただけます。



藤野は福祉の先進地域

藤野地区社会福祉協議会
事務局長 児玉さん



高齢化が進む藤野地区では、散歩気分で立ち寄って、お茶を飲みながら気軽に相談ができる「福祉なんでも相談」などを開催し、地域でお年寄りを支えています。

花で潤いのあるまちへ

藤野地区町内会連合会
環境副部長 岩淵さん



歩道に花を植える「花いっぱい運動」を行っており、花の苗を自分たちで種から育てています。藤野を緑と花で潤いのあるまちにしたいです。

市長から こういった活動はほかの地域でもまねをして、全市的に広がってほしいですね。自分たちもまねされるようなことをやろうという意欲があちこちでわいてくることを期待します。

気軽に参加できる 見守り運動を実践

藤野地区青少年育成委員会
会長 伊藤さん

町内会とPTAが連携し、子供の見守り運動を行っています。「パトロール」と書いたステッカーを犬の首輪に付けて散歩するなど、気軽に参加できる活動を実践しています。

市長から 子供は家庭や学校だけで育てるのではなく、地域全体で育てるもの。大人たちみんなが子供たちのことを見守っているという思いが、地域づくりにつながると思います。

市長から 用事がなくても立ち寄ることができる場所は、今の社会に必要です。ちょっとだけ気に掛けているよ、ちょっとだけ安心だな、という気持ちをみんなが持てる環境づくりが大切だと思います。

子供の意見をまちづくりに

藤野地区町内会連合会
青少年部長 石村さん



小中学校4校からなる「ふるさとふじの子ども会議」を開催しています。

豊かな自然など、藤野の良いところを子供の視点から探して提言してもらい、まちづくり活動に取り入れています。

市長から 子供たちの視点を生かす取り組みは素晴らしいですね。厳しい財政状況の中、行政も今ある「良いところ」を活用することで、魅力的なまちをつくりたいです。



東区

札幌大谷大学の学生による木管五重奏の演奏で幕を開けた今回のタウントーク。会場で団体同士の出会いが生まれるなど、新たなまちづくりの可能性を感じさせる2時間になりました。

東区タウントークメモ

- 実施日/7月30日(日)
- 会場/モエレ沼公園
ガラスのピラミッド
- 参加人数/約120人
- 発言者数/10人



音楽文化の発信地へ

札幌大谷大学

音楽学部 学部長代行 たかおか 高岡さん

札幌大谷大学は、北海道で唯一の音楽大学として、4月に開学しました。音楽文化の発信地となるよう、図書館の開放や音楽ホールの貸し出しなどを進めています。



市長から 一般の方が大学の施設を利用できるのは、地域活動を促進させる、意義のあることだと思います。市も大学との連携をさらに強め、将来まちづくりで活躍できる人材が育てばと思います。

自分たちのまちは自分たちで守る

丘珠地区安心安全なまち

連絡協議会副会長 みのや 美ノ谷さん

丘珠地区では、青色回転灯車による防犯パトロールを行っています。また、警察や小学校から寄せられた事件・事故情報を、各町内会に連絡する体制を整えています。



市長から 青色回転灯車を使った防犯活動は、現在広がりを見せていますが、丘珠地区は率先して取り組んでいる地域だと思います。こうした活動が、高齢者の見守り活動など新たな活動に発展し、地域の連帯感が一層強まることを期待します。

「モエレ」を生かして地域を活性化

モエレまちづくり委員会

(燃えれ!わが街実行委員会) なるせ 成瀬さん

モエレ沼に伝わる龍神伝説「金色の龍」をイメージキャラクターとしたお祭りを毎年開催しています。このお祭りに、本日素晴らしい演奏会を行った札幌大谷大学の皆さんにも出演していただければと思いますが、いかがでしょうか。

市長から 地域に伝わる伝説をまちづくりに生かしていることをうれしく思います。また、この会場で新しい出会いが生まれるというのは、とても素敵なお祭りです。来年のお祭りが楽しみです。



こんな活動をしています! モエレまちづくり委員会



モエレ沼公園一帯のまちづくりを目的に、平成8年から活動を続けています。

モエレ沼公園に隣接するさくらんどうで行われた雪まつりでは、「竹スキー体験」を企画。門松の竹を再利用したスキー作りのほか、会場の設営や当日の運営など、すべて自分たちで行った結果、約8,000人もの方が竹スキーを楽しんでくれました。

来年の雪まつりでも、皆さんに喜ばれる新しい企画を現在検討しています。

こんな意見も

このほかにも「モエレ沼公園のバス停にベンチを設置してほしい」(菅原さん)、「ごみ出しルールの改善」(白鳥さん)など、多くの発言がありました。



東区タウントーク
あなたの街で市長と語り合う!

まちせん 元気だより

まちづくり
センター

2006.9
第3号
MACHISEN

市内87カ所にある「まちづくりセンター」。ここでは、「まちづくり活動」の拠点として、地域のさまざまな取り組みを支援しているほか、素朴な疑問や相談にも応じています。そんな地域の味方、まちセンがサポートした活動を紹介していきます。

防災・防犯活動を まちセンがサポート

防災地図を 作製

白石区北白石地区
北白石まちづくりセンター
白石区北郷2の3 ☎874-0293

万が一の大震災などに備えようと、災害図上訓練※を行いました。その結果を基に、避難経路や危険箇所を記入した防災地図を作製し、北郷親栄第一町内会全世帯に配布。まちセンは、町内会と一緒にこの活動を企画しました。



地図を基に防災会議を定期的に行っています

※災害図上訓練(DIG)：参加者が地図に情報を記入しながら、災害時の対応策を考えるもの。

防災地図を見ていると、どこが危険か一目で分かりますよ。今後は、災害時に、一人暮らしの高齢者を地域みんなでサポートできる体制を整えていきます。

たばたりゅうじ
田畑 隆二さん

子供の安全を 地域で守る

清田区里塚緑ヶ丘地区
里塚・美しが丘まちづくりセンター
清田区里塚2の6 ☎884-1210

不審者の出没や子供への犯罪を防ごうと、地域の安全対策を実施。登下校時の見守りや学校周辺の巡回などを行っています。まちセンは、活動方法などについて情報提供を行いました。



不審者が出没しそうな箇所を中心に見守り活動をしています

おおした まさる
大下 優さん

長く続けられる活動を目指して、時間のある時に、できる範囲で活動しています。子供たちとも顔なじみになり、会うとあいさつしてくれるのがうれしいですね。

防災訓練で 対策は万全

豊平区東月寒地区 東月寒まちづくりセンター 豊平区月寒東3の17 ☎853-9191



バケツリレーでチームワークを発揮!

少年消防クラブや、町内会が中心となり、防災訓練を開催しました。煙からの脱出や倒壊家屋からのけが人救出などを体験。まちセンは、日程の調整や、会場を盛り上げてくれた日ハムキャラクターの出演交渉などのサポートをしました。

みんなの手本として、毛布で担架を作り、けが人を救出しました。今度は消防ヘリコプターでの救出訓練もしてみたいな。

おの
小野
しゅんたろう
旬太郎くん

まちセン所長

東月寒まちづくりセンター
まつお ひろゆき
所長 松尾 博幸



防災訓練では、たくさんの子供に参加してもらえるよう、ゲームなども行いました。ここは、みんなで子供たちを盛り上げる温かい地域ですね。こうした子供を巻き込んだ取り組みが、地域に根付くためにも、サポートをしていけたらと思います。

HP 市内にあるまちセン、まちづくり活動についてはこちら!

振興課ホームページ www.city.sapporo.jp/shimin/shinko

! まちづくり活動の事例を募集します。

市民によるまちづくり活動のお話を寄せてください。住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記入し、はがき、ファクス、Eメールで市役所広報課(1ページ)へ。



市長と おしゃべり しませんか？

今回はスポーツ少年団の
皆さんと、お話ししてきました。

テーマ

スポーツにかける 夢について語ろう

このページについてのお問い合わせは、
市民の声を聞く課 ☎211-2042へ。
内容は、市長のホームページ
www.city.sapporo.jp/city/mayor
からご覧いただけます。

団員

ドイツでの交流を前に

松裕館札幌空手道 いとう
スポーツ少年団 **伊藤さん**

この夏、少年団の国際交流の日本
代表として、ドイツに行きます。
現地の人たちと交流しながら、スポ
ーツのとらえ方の違いなどを見つ
けてきたいと思います。



共に学んだ“思いやりの心”

札幌アルペンスキー いけだ
スポーツ少年団員の父親 **池田さん**

少年団の活動を通じて、子供には親や
指導者などへの感謝の気持ちが育ち、
親には子供のために何ができるか、とい
う視点が芽生えました。指導者の皆さ
んに感謝したいです。



父母

お父さんを超えたい

札幌ジャンプスポーツ少年団 にし かた
西方くん

団員を増やして、これからも楽しくジャン
プを続けていきたいです。将来はオリン
ピックに出場した父を超える選手になり
たいです。



市長 から
スポーツは、国際交流をはじめと
して、学校の勉強だけでは得られ
ない経験をたくさん与えてくれます。そう
した経験を積みながら、大きな目標に向
かって皆さんが努力している
ことをうれしく思います。



指導者

活動環境の改善を

札幌市スポーツ少年団 かみ や
サッカー専門部長 **神谷さん**

4月から施設の使用料が上がり、活動
場所の確保が難しくなっています。また、
若いフレッシュな指導者が増えてい
てほしいと思います。



スポーツを通じて 子供を育てたい

札幌市スポーツ少年団 やまぶき
副本部長 **山吹さん**

少年団の活動は、スポーツを通じて子供を育てようとする
ものです。ぜひ子供の健全な育成を目指す活動に歯
止めが掛からないような政策をとってほしいと思います。



市長 から

若い方から高齢の方まで、多くの方がスポーツの指導というかたちでボランティア活動に
参加していることをうれしく思います。施設使用料については、公平さを保つため、やむを
得ない面があります。子供に健全な精神を身に付けてもらう意味で、スポーツは大変有効であり、
今後も皆さんが活動しやすい環境づくりに努めていきます。

キーワード ↓

市民活動



市民活動促進条例の素案にご意見を

情報・人材・場所・資金の4つの支援がポイント



近年、少子高齢化などの社会の変化により、市民ニーズが増加・多様化する中で、町内会やNPOなどによるさまざまな活動が活発になっています。市では、その活動を支援する「市民活動促進条例」の制定を検討。九月二十五日(月)からその素案を公表し、市民の皆さんの意見を募集しました。素案は、昨年八月に発足した、学識経験者、市民活動団体の代表などで構成する「市民活動促進条例検討協議会」が、今年五月にまとめた提言書を基に作成しています。

今後は、市民の皆さんから意見をいただき、最終的な条例案を作成。今年度中に市議会へ提案し、来年度の施行を目指します。

【詳細】 市民活動促進担当
(21) 2964

市民活動促進条例

町内会やNPO、ボランティア団体などによる市民活動を支援するための基本的なルールや仕組みを定める条例

市民活動とは？

非営利で自発的に行う、地域住民など多くの人に役立つ活動

- 具体例**
- ・ イベントや買い物に行く車いす利用者に付き添う助働ボランティア活動
 - ・ 地域交流を目的とした野外コンサートなどの芸術文化活動
 - ・ ボランティアによる地域の公園、道路などの清掃活動

支援の充実

情報

市民活動に関する情報の質・量を高めるため、市の関係窓口・施設が持つ情報収集・提供機能を充実させる。

活動の場

利便性の良い身近な既存施設を、市民活動の場として有効活用できるようにする。

人材の育成

活動を行いたい人と団体を結び付けたり、活動組織をまとめたりする人材の育成を支援する。

資金

誰もが気軽に市民活動に対して、募金や寄附ができるような仕組みをつくる。

条例制定後の問題検討の場を設置

(仮称) 市民活動促進テーブル

市民・企業・行政が率直に意見を出し合う場を設置し、市民活動の課題の分析などを継続的に行っていきます。

素案のポイント

意見

提出方法

9月25日(月)から配布する素案に添付の用紙に記入し、10月24日(火)(必着)までに持参、送付、ファクス、Eメール。

募集

素案の配布場所

市役所13階市民活動促進担当、区役所の総務企画課など。

ホームページからも素案の閲覧、意見の送付ができます www.city.sapporo.jp/shimin/support

10月1日から医療保険制度はこう変わります

キーワード

医療制度

10月1日から
医療保険制度が変わります
所得の多い高齢者の窓口負担が3割へ

病院などでの窓口負担割合

70歳以上の方で145万円以上の課税所得がある方が世帯にいる場合は、窓口負担割合が引き上げられます。

現在 **2割**

10月1日から **3割**



医療費の自己負担の上限額(月額)

医療費が高額になり、窓口で支払った金額が自己負担の上限額を超えた場合は、その超えた分が申請により払い戻されます。今回、その自己負担の上限額が引き上げられます。

● 医療費の自己負担の上限額

所得区分		現在		10月1日から	
未70歳の方	一定以上所得者A	139,800円 + 【医療費 - 466,000円】 × 1%		150,000円 + 【医療費 - 500,000円】 × 1%	
	一般	72,300円 + 【医療費 - 241,000円】 × 1%		80,100円 + 【医療費 - 267,000円】 × 1%	
70歳以上の方	一定以上所得者B	外来(個人単位)	外来+入院(世帯単位)	外来(個人単位)	外来+入院(世帯単位)
		40,200円	72,300円 + 【医療費 - 361,500円】 × 1%	44,400円	80,100円 + 【医療費 - 267,000円】 × 1%
	一般	12,000円	40,200円	12,000円	44,400円

A 各加入者の所得から33万円を引いた金額の合計が600万円を超える方 B 課税所得が145万円以上の方が世帯に1人でもいる方
※12カ月以内に3回以上払い戻された場合、4回目以降には減額措置があります。
※税制改正に伴い、70歳以上の方で所得区分が変わる世帯を対象に、2年間の経過措置を実施します。

自己負担額の計算例～1カ月入院して、医療費に100万円掛かった場合

- 70歳未満の一定以上所得者 現在:145,140円 → 10月1日から:155,000円
- 70歳未満の一般の方 現在:79,890円 → 10月1日から:87,430円
- 70歳以上の一定以上所得者 現在:78,685円 → 10月1日から:87,430円

出産育児一時金

出産したときに、1人に付き支給される一時金が引き上げられます。



現在 **30万円**

10月1日から **35万円**

療養病床入院時の負担

70歳以上の方は、食材費のみの負担から、調理費用なども含む食費と居住費の一部負担が必要となります。

人工透析の自己負担の上限額(月額)

70歳未満の一定以上所得者*は、1万円から2万円へと、自己負担の上限額が引き上げとなります。

*各加入者の所得から33万円を引いた金額の合計が600万円を超える方

ホームページからも改正内容がご覧になります。

【国保の方】 www.city.sapporo.jp/hoken-iryu/kokuho/iryu-kai.html 【老健の方】 www.city.sapporo.jp/hoken-iryu/rouken/rouken.html



「雪に負けない
サッポロづくり本部」から

地域の皆さんと市が、現状やルールなどについて理解を深め、地域の
実情に応じた除排雪について話し合いを進めています。

【詳細】 雪対策室計画課
☎211-2682